

授業科目 病理学 II

【担当教員名】 池上 喜久夫		対象学年	2	対象学科	臨床
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○			
【概要・一般目標：G10】					
<ul style="list-style-type: none"> ・美しい標本を作るための手技と原理を理解する ・細胞診検査の検体処理から診断までの手順を理解する。 					
【学習目標・行動目標：SB0】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 組織の各部分が染め分けられる組みについて、概説できる。 2. 病理組織診断に適した特殊染色方法を選択することができる。 3. 染色法の名称と特徴をマッチングできる。 4. 細胞診の検体処理について概説できる。 5. 正常細胞とがん細胞を区別することができる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	切り出し、固定法、検体保存法、包埋の手技				講義
2	薄切、封入の手技、電子顕微鏡標本作成				講義
3	染色の一般理論、HE 染色				講義
4	粘液染色、多糖類染色、脂肪染色				講義
5	結合織の染色				講義
6	腎臓の染色				講義
7	組織化学染色				講義
8	無機質、病原体、神経の染色				講義
9	細胞診の特性と検体処理方法				講義
10	細胞診で考える呼吸器の病気				講義
11	細胞診で考える婦人科の病気				講義
12	細胞診で考える婦人科の病気				講義
13	細胞診で考える乳腺の病気				講義
14	細胞診で考える泌尿器の病気				講義
15	細胞診で考える体腔液の悪性細胞、迅速細胞診				講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		臨床検査講座病理学 / 病理検査学	松原 修 他	医歯薬出版	5,200 円 + 税
		シンプル病理学 改訂 5 版	笹野 公伸、岡田 保典、石倉 浩	南江堂	2,900 円 + 税
参考書		新 染色法のすべて	医歯薬出版 編	医歯薬出版	1999・5,040 円 + 税
		基礎から学ぶ細胞診の進め方	西 国広 編	近代出版	8,400 円
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・定期試験 		病理実習と連動した講義です。実習を意識して講義に臨んでください。			